2022 年 9 月 1 日
みくに出版

『入試過去問シリーズ（オンデマンド）』訂正

『入試過去問算数 2011-2015 浅野中学校』

●15 ページ（2014 年）

解説 2 （1）（誤） 1/1，1/2，｜2/2，1/3，2/3，｜3/3，1/4

（正） 1/1，｜1/2， 2/2，｜1/3，2/3， 3/3，｜1/4

『入試過去問算数 2011-2015 慶應義塾普通部』

●18 ページ（2013 年）

解説 6 ② （誤） 75÷20＋360÷15＝27.25（L）……使ったガソリンの量

30－27.25＝2.25（L）……残ったガソリンの量

（正）75÷20＋360÷15＝27.75（L）……使ったガソリンの量

30－27.75＝2.25（L）……残ったガソリンの量

『入試過去問算数 2011-2015 駒場東邦中学校』

●13 ページ（2014 年）

解説 3 (3) （誤）

今月		先月		a ÷ b
参加者数	a（回）	参加者数	b（回）	
4	6	2	1	6 ÷ 1 ＝ 6
6	15	3	3	15 ÷ 3 ＝ 5
8	28	4	6	28 ÷ 6 ＝ 4 あまり 4
10	45	5	10	45 ÷ 10 ＝ 4 あまり 5
12	66	6	15	66 ÷ 15 ＝ 4 あまり 6
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
24	276	12	66	276 ÷ 15 ＝ 4 あまり 12

（正）

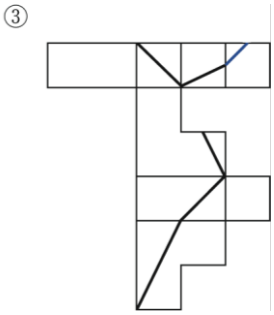
今月		先月		a ÷ b
参加者数	a（回）	参加者数	b（回）	
4	6	2	1	6 ÷ 1 ＝ 6
6	15	3	3	15 ÷ 3 ＝ 5
8	28	4	6	28 ÷ 6 ＝ 4 あまり 4
10	45	5	10	45 ÷ 10 ＝ 4 あまり 5
12	66	6	15	66 ÷ 15 ＝ 4 あまり 6
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
24	276	12	66	276 ÷ 66 ＝ 4 あまり 12

2022 年 9 月 1 日
みくに出版

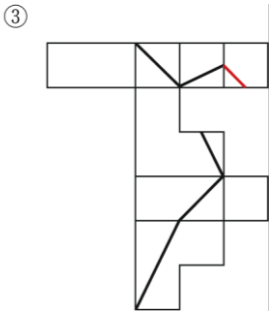
『入試過去問算数 2011-2015 渋谷教育学園幕張中学校』

●17 ページ(2014 年)

解説 5 (2) (誤)



(正)



『入試過去問算数 2011-2015 聖光学院中学校』

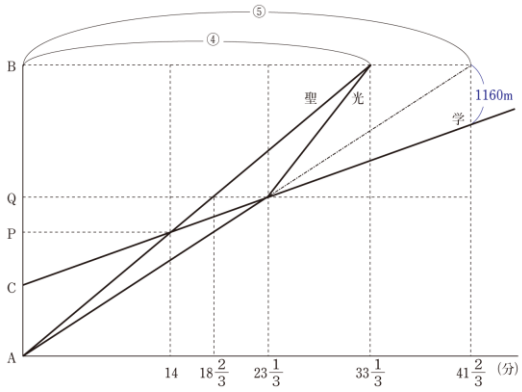
●7 ページ(2015 年)

解説 3 (3) (誤) ここで白玉の比について考える。Y が 2 より大きくなる為には, A～F における白玉の個数 32, 46, 28, 15, 39 の 5 つの数字の公約数が 2 以上である必要があるが, これらの最大公約数は 1 になるので, Y＝1 となる。

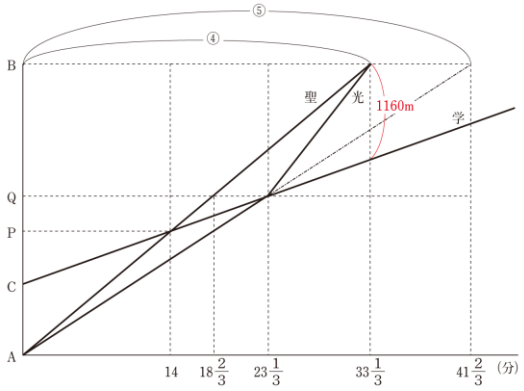
(正)ここで白玉の比について考える。Y が 2 より大きくなる為には, A～E における白玉の個数 32, 46, 28, 15, 39 の 5 つの数字の公約数が 2 以上である必要があるが, これらの最大公約数は 1 になるので, Y＝1 となる。

●16 ページ(2014 年)

解説 3 (誤)



（正）



●26 ページ（2013 年）

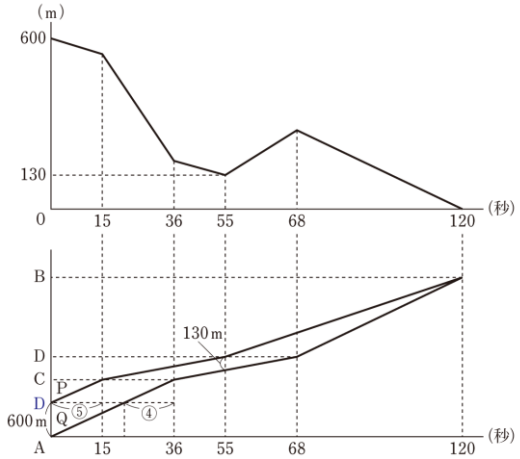
解説 5 （2）（イ）

（誤）以上より，（8，14，12）（24，26，20）（48，44，42）の 3 通りあることが分かる。

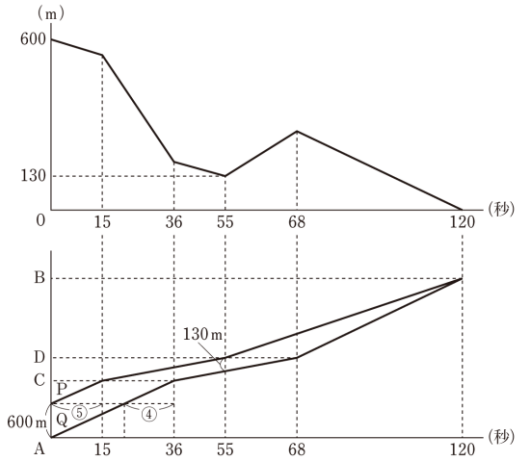
（正）以上より，（8，14，12）（24，26，20）（48，44，32）の 3 通りあることが分かる。

●33 ページ（2012 年）

解説 5 （誤）



（正）

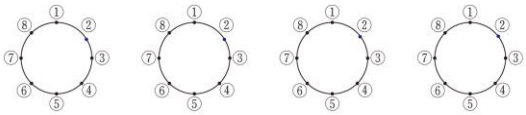


2022 年 9 月 1 日
みくに出版

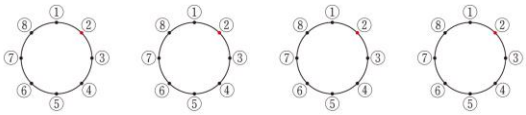
『入試過去問算数 2011-2015 筑波大学附属駒場中学校』

●17 ページ(2013 年)

問題 3 (2) (誤)



(正)



『入試過去問算数 2011-2015 灘中学校』

●23 ページ(2014 年・2 日目)

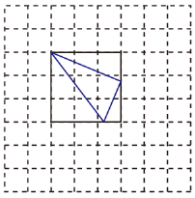
解答 4 (誤)(3)7960 個 → (正)(4)7960 個

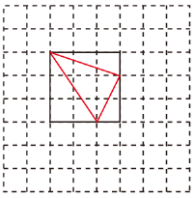
推定配点 4 (誤)(1)～(5)…各 5 点 → (正)(1)～(4)…各 5 点

5 (誤)(2)…各 2 点 (3)…8 点 → (正)(2)(ア)…各 2 点 (イ)…8 点

●41 ページ(2012・2 日目)

解説 2 (誤) (正)

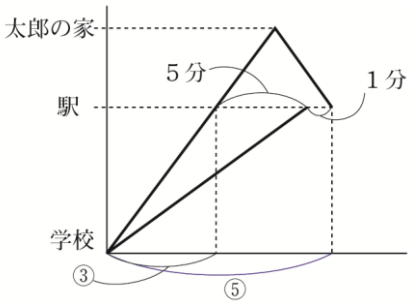


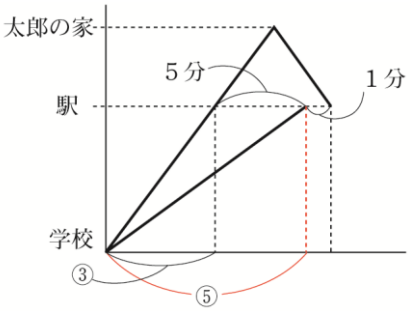


『入試過去問算数 2011-2015 武蔵中学校』

●4 ページ(2015 年)

解説 1 (1) (誤) (正)





(2) (誤) (30×3−68)−(6−0.5)=4(分)

(正) (30×3−68)÷(6−0.5)=4(分)

2022 年 9 月 1 日
みくに出版

●27･28 ページ(2011 年)

解説 1 (2) 1 行目 (誤) ～長方形ＤＥＦＧなのでＤＥとＢＣは平行～
(正) ～長方形ＤＥＦＧなのでＤＧとＢＣは平行～
8 行目 (誤) 三角形ＡＢＣ：三角形ＡＤＧ＝５×５：３×３
(正) 三角形ＡＢＣ：三角形ＡＤＧ＝（５×５）：（３×３）
14 行目 (誤) ＡＨ：ＤＥ＝５：５－３
(正) ＡＨ：ＤＥ＝５：（５－３）

2 (1) 1 行目 (誤) Ａ，Ｂ，Ｃ３人の速さの比は～
(正) Ａ，Ｂ，Ｃ３匹の速さの比は～
9 行目 (誤) ＢがＡと出会うまでにＣと広がった道のりは
(正) ＢがＡと出会った時，ＢとＣの間は
(2) 2 行目 (誤) ～２人の速さの和は～ (正) ～２匹の速さの和は～

3 (1) 1 行目 (誤) ～一順目 (正) ～１順目
(2) 1 行目 (誤) ～一順目 (正) ～１順目
(誤) ～差が２の等差数列～ (正) ～公差が２の等差数列～
5 行目 (誤) ～二順目 (正) ～２順目
(誤) ～差が４の等差数列～ (正) ～公差が４の等差数列～
(3) 1 行目 (誤) ～三順目 (正) ～３順目
(誤) ～差が８の等差数列。 (正) ～公差が８の等差数列。
3 行目 (誤) ～四順目 (正) ～４順目
(誤) ～差が 16 の等差数列。 (正) ～公差が 16 の等差数列。
5 行目 (誤) 五順目 (正) ５順目
(誤) ～差が 32 の等差数列。 (正) ～公差が 32 の等差数列。
7 行目 (誤) 六順目 (正) ６順目
(誤) ～差が 64 の等差数列で～ (正) ～公差が 64 の等差数列で～
12 行目 (誤) 七順目 (正) ７順目
(誤) ～差が 128 の等差数列で～ (正) ～公差が 128 の等差数列で～

●31 ページ(2011 年)

解説 4 (2)（エ） 1 行目 (誤) できる図形の面積が４通りになるには，
(正) できる図形の面積が５通りになるには，

以上